

メタデータシート記載要領

本ファイル(メタデータシート)は、航海で得られたデータ・サンプルに関するメタデータを記載いただくものです。

船上で取得したデータ・サンプルの取りまとめ、メタデータシートの作成・提出は、原則として、首席研究者の役割となっております。シートによっては、運航会社や観測技術員が記入いたしますが、首席研究者が最終的にご確認くださいようお願いいたします。

情報管理部署は、原則としてこの内容を以下のように取扱います。支障がある場合は、お気軽にご相談くださいようお願いいたします。

- ・ シート(A)課題リスト、シート(B)研究者情報が入力された状態で首席研究者に送付されます。
- ・ 船上でそれぞれの入力担当者に配布して作成を指示、またはご自身でご入力ください。
- ・ 航海終了後1ヶ月以内に首席研究者が取りまとめて情報管理部署にご提出ください。航海終了時に完成している場合は、運航会社に提出を依頼することができます。
- ・ 航海終了2ヵ月後、メタデータシートに記載いただきました内容を基にメタデータを公開いたします。もし、公開に制限が必要な項目がある場合には、各シートの備考欄にその内容と理由をご記入ください。
(別途、公開について首席研究者に確認させていただく場合があります。)
- ・ 記載された個人情報は、情報管理部署がデータ・サンプルに関する問い合わせ等をするときに利用し、この目的以外での利用はいたしません。また、第三者に提供することはありません。

利便性の向上のため、平成22年10月1日より、各サンプル用のメタデータシートは別ファイルになっていますのでご注意ください。

<別ファイル>

- ・メタデータシート(岩石サンプル用)
- ・メタデータシート(コアサンプル用)
- ・メタデータシート(生物サンプル用)
- ・メタデータシート(その他サンプル用)

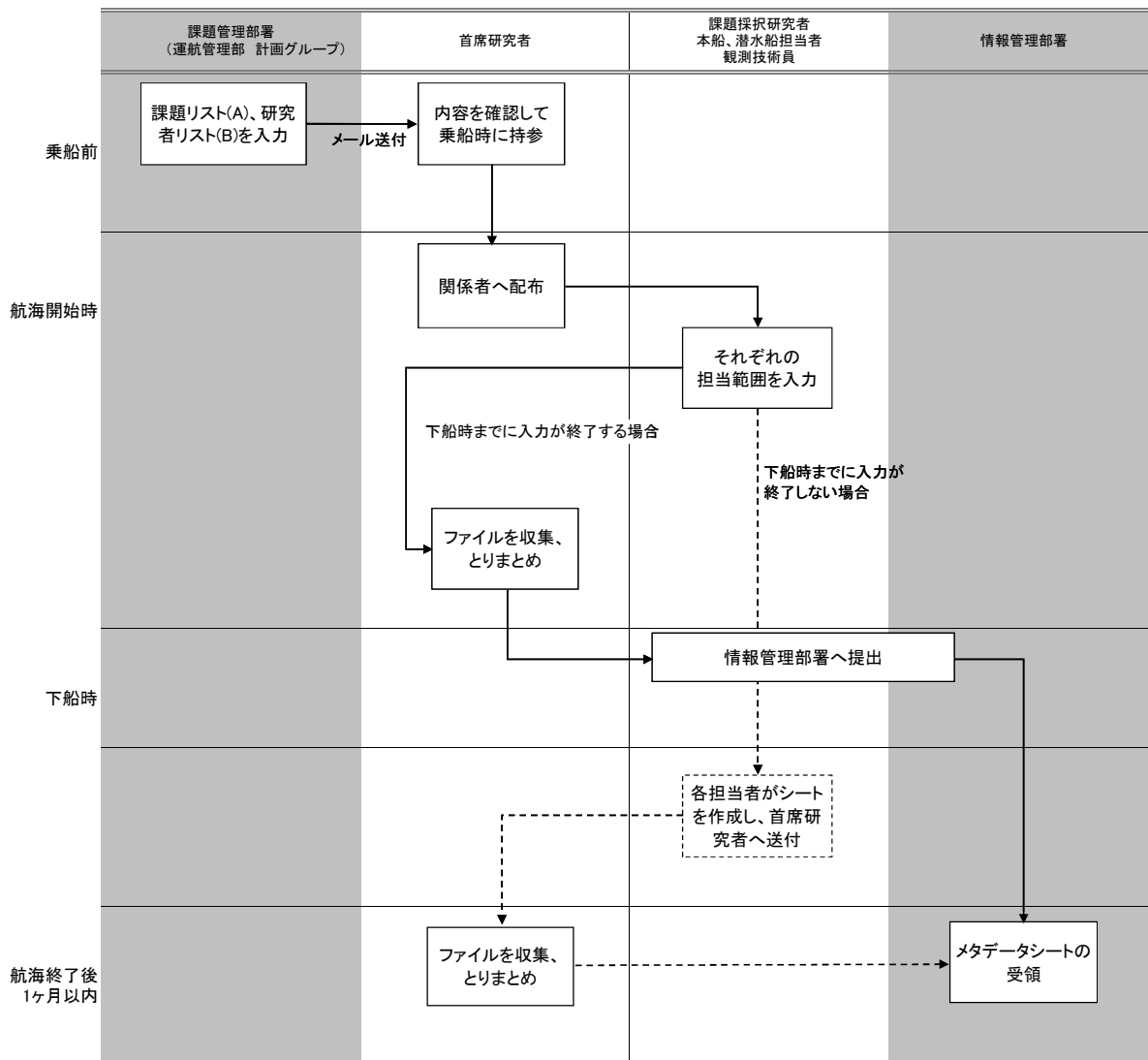
独立行政法人海洋研究開発機構
地球情報研究センター データ技術開発運用部
データ管理技術グループ

[提出用共通アドレス] submit-rv-cruise@jamstec.go.jp

[お問い合わせ] diag-dmd@jamstec.go.jp

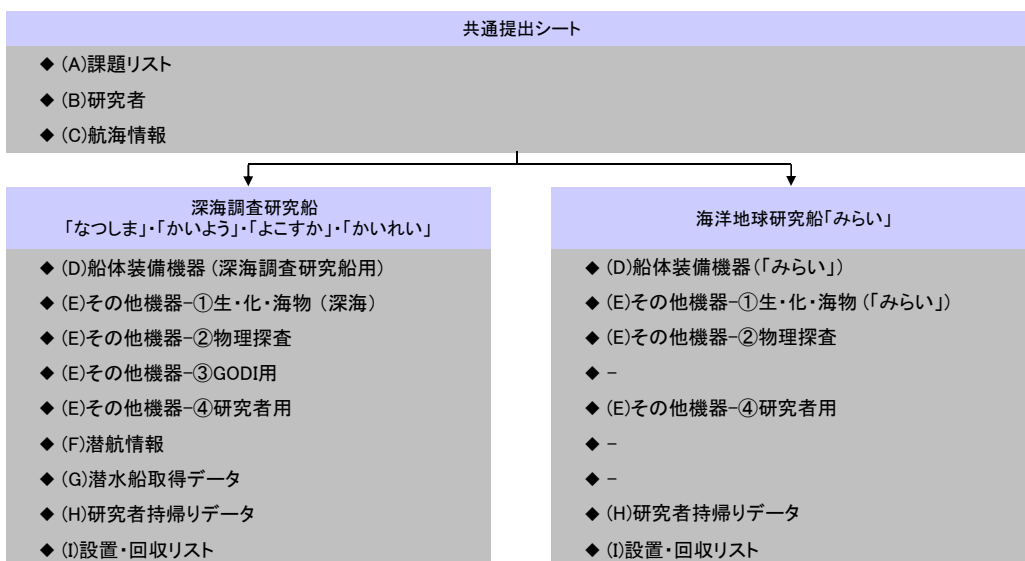
メタデータシートの作成フロー

メタデータシートの作成から提出までのフローを以下に示します。



提出シート一覧

本シートは、深海調査船および「みらい」航海用として作成されています。各航海での対象となる提出シートを以下に示しますので、該当するシートのみ作成してください。



1. メタデータシートの作成単位と作成者について

- ・それぞれのシートの右上にシートの作成者と作成単位が記載されています。
- ・1航海に1シート、潜航毎および研究者毎に1シートというように、シートにより記入単位が異なります。シートを複数枚使用するものは、当該シートをコピーしてご使用ください。

2. シートの入力

- ・記入するシートは保護を有効にしてあるため青色のセルは変更できません。
- ・保護された部分を修正するにはシートの保護を無効にしてください。(パスワードは設定していません)
- ・黄色セルに数字を入力すると、右の青色セルに文字が表示されます。
シート下の「選択肢」または、「選択肢」シートをご参照ください。

3. シート間の参照について

- ・シート間で参照しています。シートを単独で配布すると期待通りの動作をしません。
関係者に配布して入力を行なう場合は、ファイル単位でご使用ください。
- ・(上記)黄色セルに入力し青色セルに自動反映する動作は、vlookup関数と領域に付ける「名前」を使用しています。「名前」を変更しないでください。

4. 機器区分の定義

(1)船体装備観測機器

- ・船体に装備されている観測機器(通常取り外しできないもので運航会社が運用しているもの)
例:SOJ、マルチビーム、重力計、磁力計等
XBT、XCTDIは上記観測の補正データとして取得する場合は船体装備とする。

(2)船体固定持込み機器

- ・航海前に研究者が持込んで船上に設置し、運航会社が運用を行うもの
例:気象観測装置類、海水連続観測装置類、非乗船の研究者がプローブを持込んだXBT等

(3)その他観測機器

- ・研究者または観測技術員が運用する観測機器
- ・「応用技術部管理」と「研究者持込み」の2種類がある。
例:CTD、採水分析機器、構造探査機器、乗船研究者が持込んで実施するXBT等

(4)潜水船固定機器

- ・潜水船に装備されている機器(潜水船運航担当者が運用するもの)
例:測位機器、CTD、ビデオカメラ、スチルカメラ等

(5)持込みペイロード

- ・研究者が持込んで潜水船により観測を行うもの
例:採水装置、SBP、研究者開発機器等

How to fill in Metadata Sheets

1. The person(s) who to fill in and how many sheets you have to prepare.
 - The number (units) of sheets you have to fill in are described on "instructions for preparation" in each sheet.
 - The sheets are required to be filled in per cruise, per dive or per researcher.
 - Sheets such as "Dive information", "Data obtained by research vehicles", and "Data that are taken back by researchers" may require several sheets to be filled in. In such cases, copy the sheet you need and fill it in.
2. How to fill in
 - The white and yellow cells are available to fill in.
 - Fill in a number on the yellow cells by reference to "Tables" below. Then the words will come up on the blue cells on the right.
 - You cannot fill in or modify the blue cells because the sheets are protected. (NO PASSWORD)
 - If you need to fill in other words on the blue cells, please release the protection.
3. About data reference between sheets
 - Cells are referenced between sheets. If you distribute only one sheet to another person, the Excel sheet may not work as you have expected.
 - If you are going to send the sheets and ask your members to fill in data, send the whole file.
 - "VLOOKUP" function is used for data reference between the yellow and blue cells written above. Do not change the items in the table array.
4. Definition of Instruments
 - (1) Instruments equipped onboard are:
 - Observation instruments that are equipped onboard the vessels. They are usually fixed on board and operated by vessel operating company crew.

Example: SOJ, Multibeam sonar, Gravity meter, Magnetometer, etc.

*If XBT and XCTD data are acquired for correction data of each instruments above, then they are classified as instruments equipped onboard.
 - (2) Instruments brought in and installed onboard by researchers are:
 - Instruments that are brought in and installed onboard the vessel by scientists prior to cruises and operated by the vessel operating companies.

Example: Meteorological instruments, Continuous sea water observation instruments, XBT probes belonging to a scientist who is not onboard, etc.
 - (3) Other instruments are:
 - Observation instruments that are operated by scientists or Marine technicians other than (1) and (2) written above.
 - Instruments managed by the Department of Applied Ocean Engineering and instruments brought on board by scientists are included.

Example: CTD, Water sample analyzer, OBS, MCS, XBT operated by a scientist onboard, etc
 - (4) Instruments(Payloads) installed on submersibles are:
 - Instruments that are equipped onboard submersibles which are usually fixed and operated by crew from vessel operating companies.

Example: Positioning instruments, CTD, Video cameras, Still cameras, etc.
 - (5) Instruments (Payloads) brought onboard submersibles are:
 - Instruments brought onboard research vehicles by scientists for observation.

Example: Water sampler, SBP, instruments developed by scientists, etc.

選択肢設定シート

このシートは他のシートで番号を入力して記入する項目を設定しています。
色つきの部分にすぐ上に示した名称で「名前」を設定しています。この名前で他のシートから参照されます。
設定項目を変更する場合以外には変更しないでください。
名前の設定項目を増やす場合には行を挿入して項目を追加してください。
名前の設定範囲を変更する際は、「挿入」「名前」「定義」から新しい範囲に名前を付けてください。

乗船の有無

1	乗船
2	非乗船

実施

1	実施
2	-

有無

1	有
2	-

データ引渡者

1	運航会社
2	首席研究者
3	課題代表研究者
4	その他・備考欄

代表

1	課題代表研究者
2	課題採択研究者

メディア

1	CD-R
2	DVD-R
3	HDD
4	paper
5	DDS
6	HD-CAM
7	Digital β CAM
8	S-VHS
9	DV
10	DV-CAM
11	HDV
12	USB Memory
13	Blu-ray
14	e-mail
15	DVD-RAM

潜航地点種別

1	潜航中心(原点)位置	航跡の中心位置
2	作図中心位置	航跡予定の中心位置
3	着底予定位置	
4	着底点	
5	着水点	
6	潜航開始点/終了点	潜航の開始地点から終了地点
7	その他	

可不可

1	可
2	不可
3	対象外

潜水船・探査機等

ビデオカメラ		デジタルカメラ						ステルカメラ		航跡図			
1	6K	No.1	No.2	-	-	-	-	船外デジタルカメラ	船内デジタルカメラ	-	A0	-	-
2	HPD3000	HD	HD(インボーズ有り)	CCD	-	-	-	SEAMAX	HDTV	-	A2	A3	A4潜航記録
3	KAIKO	TV1	TV2	TV3(放送局級)	TV3(放送局級)	デジタル映像	簡易HDTV	船外デジタルステル	-	-	A0	A3	-
4	DT4KC	CCD	-	-	-	-	-	水中デジタルカメラ	ステルカメラフィルム	-	-	-	-
5	DT6KC	白黒CCD	カラーCCD1	カラーCCD2	-	-	-	水中デジタルカメラ	ステルカメラフィルム	-	-	-	-
6	URASHIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A0	-	-
7	HPD4500	メインカメラ	メインカメラ(インボーズ有り)	サブカメラ	-	-	-	SEAMAX	HDTV	-	A2	A3	A4潜航記録
8	YKDT	No.1(カラー)	No.2(白黒)	No.3(白黒)	-	-	-	デジタルカメラ	-	-	A0	-	-
9	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

データ

1	CTD/DO(潜)	ANS位置データ	イベントマーカーリスト	航跡図(PDF)	マルチビームGCHIPSファイル	subdata.slc	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	METAデータ	CTD/DO(潜)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	ランチャーCTD/DO	ビークルCTD/DO	測位(音響)データ	SSS/SBP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	CTD(潜)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	CTD(潜)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	INSファイル	CTDO(潜)	CTD(潜)	SSS/SBP	MBES	深度計データ	高度計データ	濁度計データ	ADCP	イベントマーカーリスト	ANS位置データ	航跡図(PDF)	潜航記録(PDF)	-	-
7	METAデータ	CTD/DO(潜)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	ログデータ(CTD&高度)	ANS位置データ	イベントマーカーリスト	航跡図(PDF)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

測器の種類

1	係留型
2	漂流型
3	海底設置型
4	その他・備考欄

設置の種類

1	一時
2	常設

回収

1	完了
2	予定
3	しない
4	未定
5	その他・備考欄

設置回収

1	設置
2	回収
3	設置・回収
4	整備
5	その他・備考欄

1. 航海情報

船舶名	かいいい
航海番号	KR09-01 Leg1
航海種別	公募/所内利用/試験・訓練
航海名	しんかい6500潜航調査

2. 課題情報^{*3}

No.	年度	課題種別	課題番号	課題名	特別な取決め 有/無 ^{*4}	備考 ^{*5}
1	H21	深海公募	S08-01	マリアナ海域における火成岩特性の研究	2 ー	
2	H21	みらい公募	M09-01	亜熱帯における大気海洋相互作用の研究	1 有	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

○ 記入上の注意

- *1 1航海に1枚作成してください。
- *2 白色・黄色のセルにご記入ください。
黄色セルに数字を入力すると、右の青色セルに文字が表示されます。シート下の「選択肢」をご参照ください。
青色のセルには保護かかっていますが、必要に応じて保護を外し行の追加・情報の書き換え等を行ってください。
- *3 研究船事務局であらかじめ記入されていますが、内容に誤りがある場合には、修正をお願いします。
- *4 下記「選択肢」を参考に、該当する番号を黄色セルにご入力ください。
- *5 データ・サンプルの取扱いなどの諸注意事項をご記入ください。

*** このページは、運航管理部 計画グループが記入します。
(首席研究者には入力したものを送付いたします。)**

1. 航海情報

船舶名	かいれい
航海番号	KR09-01 Leg1

2. 研究者情報 *3 ※行を増やす場合は、「コピーしたセルを挿入」するように願います。(単なる「挿入」ではリンクが切れてしまいます)

課題番号 *4	研究者種別 *4	研究者			乗船種別 *4	備考			
		No.	氏名	所属			e-mail		
例 1	S08-01	1	課題代表研究者	例 深海太郎	海洋研究開発機構	****@jamstec.go.jp	1	乗船	
1	S08-01	1	課題代表研究者	赤木 一郎	東京大学海洋研究所	ichiro@ori.u-tokyo.ac.jp	1	乗船	
1	S08-01	2	課題採択研究者	白山 二郎	海洋研究開発機構	jiro@jamstec.go.jp	1	乗船	
1	S08-01	2	課題採択研究者	緑川 三郎	東海大学	saburo@u-tokai.ac.jp	1	乗船	
2	M09-01	1	課題代表研究者	黄岡 四朗	産業技術総合研究所	shiro@aist.go.jp	1	乗船	
2	M09-01	2	課題採択研究者	青海 五郎	高知大学	goro@kochi-u.ac.jp	2	非乗船	
2	M09-01	2	課題採択研究者	6 James Smith	National Oceanic and Atmospheric Administration	jsmith@xxxx.gov	1	乗船	
		7							
		8							
		9							
		10							
		11							
		12							
		13							
		14							
		15							
		16							
		17							
		18							
		19							
		20							
		21							
		22							
		23							
		24							
		25							
		26							
		27							
		28							
		29							
		30							
		31							
		32							
		33							
		34							
		35							
		36							
		37							
		38							
		39							
		40							

○ 記入上の注意

- *1 1航海に1枚作成してください。
- *2 白色・黄色のセルにご記入ください。
黄色セルに数字を入力すると、右の青色セルに文字が表示されます。シート下の「選択肢」をご参照ください。
青色のセルには保護かかっていますが、必要に応じて保護を外し行の追加・情報の書き換え等を行ってください。
- *3 この航海に関する課題の全参加者をご記入ください。非乗船研究者も含まれます。
- *4 下記「選択肢」を参考に、該当する番号を黄色セルにご入力ください。
- *5 機構の『個人情報保護についての基本方針』に基づき管理を行い、データ・サンプルの管理のための連絡先として利用します。
公開猶予期間内においてデータ・サンプルの利用申請があった場合には、首席研究者と課題代表研究者の連絡先を利用希望者に伝えることがあります。

*** このページは、運輸管理部 計画グループが記入します。**

お願い： 乗船直前等に乗船者の変更が生じた際には反映されていないことがあります。
その場合は、**首席研究者**が入力/修正を行ってください。

1. 航海概要

船舶名	かいいい
航海番号	KR09-01 Leg1
航海名	しんかい6500潜航調査
航海種別	公募/所内利用/試験・訓練
海域	マリアナ海域
測地系	WGS84

2. 出入港情報

	港湾名・地名	日付	時刻	時間帯*3 UTC/JST/LST	備考
出港地	横須賀	2009/4/10	2009/4/10	UTC	
寄港地入港	グアム	2009/4/19	2009/4/19	UTC	
寄港地出港	グアム	2009/4/21	2009/4/21	UTC	
寄港地入港					
寄港地出港					
寄港地入港					
寄港地出港					
帰港地	横須賀	2009/5/10	2009/5/10	UTC	

3. 調査海域

海域名	範囲・水深
マリアナ海域	11° 21.5' N~12° 30' N, 142° 12.7' E~148° 30.8' E (2,300-2,900m)
相模湾	35° 20.1' N~35° 22' N, 139° 29.7' E~139° 30.8' E (XXXm)

4. 研究者情報

	氏名*4	所属	備考
首席研究者	1 赤木 一郎	東京大学海洋研究所	
次席研究者	2 白山 二郎	海洋研究開発機構	
			(首席・次席が複数名の場合はご記入ください)

○ 記入上の注意

- *1 1航海に1枚作成してください。
- *2 白色・黄色のセルにご記入ください。
黄色セルに数字を入力すると、右の青色セルに文字が表示されます。シート下の「選択肢」をご参照ください。
青色のセルには保護かかっていますが、必要に応じて保護を外し行の追加・情報の書き換え等を行ってください。
- *3 時間帯欄はUTC、JST等の区別をご記入ください。
- *4 下記「選択肢」を参考に、該当する番号を黄色セルにご入力ください。
- *5 メタデータの公開に支障がある場合には、別途ご相談ください。

* このページは、**運航担当者**が記入します。

お願い： **首席研究者**が複数乗船する場合には、「項目4.」について
首席研究者が情報をご入力ください。

1. 航海情報

船舶名	かいいい
航海番号	KR09-01 Leg1

2. 船体装備機器・実施観測・作成プロダクトリスト

装置・観測名	実施 ^{※3}	プロダクトの種類 ^{※3}	プロダクトの種類	プロダクトの種類	プロダクトの種類	備考
電波航法装置(SOJ)		運用記録	SOJデータリスト			
音響航法装置(SOQ)		運用記録	SOQデータリスト		ANSデータリスト	
航跡図(PSその他)		航跡図関連データリスト				
マルチビーム音響測深装置(MBES)		運用記録	MBESデータリスト		測線リスト	
		音響補正データ	音速プロファイル(SVP)		作図(詳細図)	
マルチビーム音響測深装置地層探査(SBP)		運用記録	SBPデータリスト			
船上重力計		運用記録	重力計データリスト			
ポータブル重力計		検定装置計測記録	ポータブル重力計データリスト			
三成分磁力計		運用記録	三成分・全磁力計データリスト			
全磁力計		運用記録				
音響式流向流速計(ADCP)		運用記録	ADCPデータリスト			
XBT(持込み機器は除く)		運用記録	XBTデータリスト		鉛直分布図	
XCTD(持込み機器は除く)		運用記録	XCTDデータリスト		鉛直分布図	
計量魚探		運用記録	計量魚探データリスト			

3. 航海終了後1ヶ月以内に情報管理部へ提出するデータ(船体装備機器)

名称(メディアのタイトル等)	メディア ^{※3}	数量	単位	データ引渡者 ^{※4}	備考(メディアに格納されているデータの種類の等)
地球物理観測データ	DVD-R	1	枚	1 運航会社	SOJ、SOQ、MBES、重力、磁力、XBT、航跡図
地球物理観測データ	paper	1	式	1 運航会社	SOJ、SOQ、MBES、重力、磁力、XBT、航跡図

※「データ引渡者」の欄には、実際に情報管理部へデータを引き渡す方(者)をご記載ください。ここでは通常「1:運航会社」になります。

4. 船体固定持込み機器情報(電子観測部が、非乗船の研究者から運用を依頼されたもの)

装置名	持込み研究者 ^{※3}	データ提出の有無 ^{※3}		備考
		航海終了時	公開猶予期間内	

5. 航海終了後1ヶ月以内に情報管理部へ提出するデータ(船体固定持込み機器)

名称(メディアのタイトル等)	メディア ^{※3}	数量	単位	データ引渡者 ^{※4}	備考(メディアに格納されているデータの種類の等)
				航海終了時 ^{※5}	

* このページは、機器の運用担当者(NME)が記入します。
 お願い: 「項目4.~5.」については、研究者が必ず情報をご確認ください。

6. 備考

1. 航海情報

船舶名	みらい
航海番号	MR09-01 Leg1

2. 実施観測項目

装置・観測名	実施 ^{*3}	備考
電波航法装置 (SOJ)	1 実施	
マルチビーム音響測深装置 (MBES)	1 実施	
マルチビーム音響測深装置 地層探査 (SBP)	1 実施	
船上重力計	1 実施	
ポータブル重力計	1 実施	
三成分磁力計	1 実施	
全磁力計	2 -	
音響式流向流速計 (ADCP)	1 実施	
XBT(持込み機器は除く)	1 実施	
XCTD(持込み機器は除く)	1 実施	
XCP(持込み機器は除く)	2 -	
ドップラーレーダー	1 実施	
ラジゾンデ	1 実施	
総合海上気象観測装置 (SMet)	1 実施	
SOAR (JamMet/PRP)	1 実施	
シーロメーター	1 実施	
衛星画像受信システム (NOAA/AVHRR)	1 実施	

3. 航海終了後1ヶ月以内に情報管理部へ提出するデータ(船体装備機器)

名称 (メディアのタイトル等)	メディア ^{*3}	数量	単位	データ引渡者 ^{*3}	備考
気象・地球物理データ	3 HDD	1	個	1 運航会社	SOJ, MBES, SBP, 重力計, 三成分磁力計, ADCP, XCTD, SMET, SOAR, シーロメーター, ラジゾンデ, ドップラーレーダー, XBT
航跡図	4 paper	1	枚	1 運航会社	
NOAA-HRPTデータ	5 DDS	1	本	1 運航会社	
観測機器運用野帳	4 paper	41	枚	1 運航会社	SOJ, MBES, SBP, 重力計, 三成分磁力計, ADCP, XCTD, SMET, SOAR, シーロメーター, ラジゾンデ, ドップラーレーダー, XBT, NOAA-HRPT

※「データ引渡者」の欄には、実際に情報管理部にデータを引き渡す方(者)を記載してください。「4:その他」の場合はその詳細を、備考欄にご記入ください。

4. 船体固定持込み機器情報

装置名	持込み研究者 ^{*3}	データ提出の有無 ^{*3}		備考
		航海終了時	公開猶予期間	
XBT	1 赤木 一郎	1 有	1 有	
XCDT	1 赤木 一郎	1 有	1 有	

航海終了時、公開猶予期間内ともに「2:- (データ提出無し)」の場合、備考欄にその理由をご記入ください。例外として、メタデータのみの提出となるケースもあります。詳細は配布されたメタデータシート(各シート)の下に説明があります。

※航海終了時・公開猶予期間内ともに、データ提出「2:- (無し)」を選択された場合は、理由を備考欄にご記入ください。

5. 航海終了後1ヶ月以内に情報管理部へ提出するデータ(船体装備機器)

名称 (メディアのタイトル等)	メディア ^{*3}	数量	単位	データ引渡者 ^{*3}	備考
				航海終了時	
XBT	1 CD-R	1	枚	2 首席研究者	
XCDT	1 CD-R			2 首席研究者	

首席研究者の判断により、課題採択研究者が行う場合は、「4:その他」になります。その場合は備考欄へ氏名およびデータの詳細をご記入ください。

* このページは、機器の運用担当者 (GODI) が記入します。

ただし、「項目4.~5.」の「データ提出者の有無」「データ引渡者」については研究者が記入します。

※「データ引渡者」の欄には、実際に情報管理部にデータを引き渡す方(者)をご記載ください。「4:その他」の場合はその詳細を、備考欄にご記入ください。

6. 備考

1. 潜航情報

潜水船名*3	3	KAIKO	その他の場合:
潜航番号			1234
潜航日(UTC)			2009/4/15
潜航目的			調査潜航
船舶名			かいらい
航海番号			KR09-01 Leg1

着水時の日付をご記入ください。

2. 潜航地点

潜航地点の緯度経度/水深	緯度1			経度1			水深 [m]			
	度	分	N/S	度	分	E/W				
潜航地点の緯度経度/水深	123	45.00	N	123	45.00	E				
潜航地点の種類*3	3			着底予定位置			その他の場合:			
海域名	日本海溝									
地点名	A地点									
備考										

3. 研究者情報

潜航研究者*3	氏名	所属	備考
1	赤木 一郎	東京大学海洋研究所	

4. 潜航ログ

潜航ログ*4	1	有
--------	---	---

5. 潜航概要(研究者をご記入ください。)

潜航概要 (キーワード)	観察	観測/測定	機器等の設置
	1 (例) 海底ステーション	1 (例) SAHF	1 (例) 孔内地震計
地形観察	1 (例) 水温計測	1 (例) マーカー	
生物観察	1 (例) SBP	1 (例) 鯨骨	
鯨骨			
サンプル採取		機器/データ等の回収	
岩石		1 (例) 地震計回収	
生物		1 (例) 地震計データ回収	
泥(ブッシュコア等)			
海水			
ガス			

実施項目の緑色セルに「1」と入力してください。実施項目がない場合は、空白セルへご記入の上、緑色セルに「1」とご入力ください。

※実施した項目の緑色セルに「1」をご入力ください。

※機器の設置・回収を行った場合は、その情報をシート(D)を記入するが、(例) SAHF, CSV, etc)でご提出ください。

本シートの情報の一部は、「観測航海データサイト」にて公開されますので、記載のご協力をお願いいたします。



6. 持込みペイロード情報(研究者をご記入ください。6K船内への持込カメラもこちらにご記入ください。)

機器名	実施*3	備考
例 SAHF	1 実施	

サンプル取得用・作業用の機材は含みません。
【注】「シート(E): その他観測機器-④その他 (研究者) 深海」の「3. 持込みペイロード情報」に入力した情報が自動的に入力されます。

* このページの項目1と項目2は潜水船の運用者が
項目3～項目6は研究者が記入します。

お願い: ① このシートは、1潜航に1枚ずつ作成して下さい。(その際には、本シートをコピーしてご利用ください。)
② 映像のインデキシング作業が必要とするため、潜航ログのご提出をお願いいたします。

(F) Dive Information

1sheet/1dive

To be Written by Submersible/Vehicles operation team or Scientists

1. Dive Information

Submersible/Vehicle ³		Others:	
Dive Number			
Date (UTC)			
Purpose of Dive			
Name of Vessel	かいらい		
Cruise ID	KR09-01 Leg1		

2. Dive Point

Lat/Long, Depth	Lat1			Long1			Depth [m]		
	Deg	Min	N/S	Deg	Min	E/W			
Type of dive point ³									Others:
Research Area									
Name of Dive Point									
Remarks									

3. Dive Scientist

Dive Scientist ³	Name	Affiliation	Remarks

4. Dive Log (hand in or not)

Dive Log ^{3,4}	
-------------------------	--

5. Overview of Dive (should be written by scientists)

Dive Overview (Key Words)	Onlooking	Observation./Measurement	Deployed instruments	Others
		1 ex.) Seafloor static	1 ex.) SAHF	1 ex.) Hole seismograph
	Topography	1 ex.) Sea water temperature	1 ex.) Markers	
	Biology	1 ex.) SBP	1 ex.) Whale bones	
	Whale bones			
	Samples		Recovered instruments/data	
	Rocks		1 ex.) Recovered OBS	
	Organisms		1 ex.) Data recovery of OBS	
	Mud			
	Sea water			
	Gas			

* Please fill in "1" on the green cells on the left side of each item conducted.

* Please fill in details on Sheet(I) , when any instruments were deployed or recovered.

6. Payloads (Should be written by scientists. If any cameras are brought into Shinkai6500, please list them here.)

Equipments/Instruments	Conduct ³	Remarks

* Please refer to the information of "3.Payloads" on Sheet(E).

* Please "copy and insert" a range of cells when adding new rows on this list.

7. Remarks

(I) 設置・回収リスト

1シート/1航海
機器の運用担当者(研究者)が記入

1. 航海情報

船舶名	かいらい
航海番号	KR09-01 Leg1

2. 漂流・設置型機器リスト ※行を増やす場合は、「コピーしたセルを挿入」するように願います。(単なる「挿入」ではリンクが切れてしまいます)

- ・本航海、もしくはそれ以前の航海で設置したものを、回収した場合
回収種別:「1:完了」、回収日:回収した日付
- ・本航海で設置し、回収航海の予定がある場合
回収種別:「2:予定」、回収日:その予定時期をご記入ください
- ・本航海で設置したが、回収しない機器の場合(漂流ブイ等)
回収種別:「3:しない」、回収日:空欄
- ・本航海で設置し、回収航海が未定場合
回収種別:「4:未定」、回収日:空欄

No	機器の種類 ^{*4}	実施作業 ^{*4}	回収データ ^{*4}	回収サンプル ^{*4+5}	機器名 ^{*6}	設置ポイント名	緯度			経度			水深 [m]	最上部水深 ^{*9} [m]	設置		回収 ^{*12}		MOR登録 ^{*4+13}	観測項目 ^{*14}	備考 ^{*15}			
							度	分	N/S ^{*7}	10進緯度 ^{*8}	度	分			E/W ^{*7}	10進経度 ^{*8}	設置種別	設置日 ^{*11}				回収種別 ^{*14}	回収日	
例 1	保留型	1 設置	2 -	2 -	TRITON	Obs No. 7006	5	1.	N	5.016667	146	56.	E	146.93333	2114	0	2 常設	2008/7/20	2 予定	2009/6頃	1 可	水温/流向流速/塩分濃度/風向・風速・大気温/湿度/降水量		
例 3	海底設置型	2 回収	1 有	1 有	自然地震OBS	Site No. SH12	34	54.2	N	34.903333	132	4.1	E	132.06833	2435	-	1 一時	2008/3頃	1 完了	2008/8/3	1 可	地震		
例 3	海底設置型	3 設置・回収	1 有	1 有	自然地震OBS	Site No. A15	26	21.8	N	26.363333	135	10.5	E	135.17500	2800	-	1 一時	2008/5/10	1 完了	2008/8/	3 対象外	地震		
1										0.000000														
2										0.000000														
3										0.000000														
4										0.000000														
5										0.000000														
6										0.000000														
7										0.000000														
8										0.000000														
9										0.000000														
10										0.000000														
11										0.000000														
12										0.000000														
13										0.000000														
14										0.000000														
15										0.000000														
16										0.000000														
17										0.000000														
18										0.000000														
19										0.000000														
20										0.000000														
21										0.000000														
22										0.000000														
23										0.000000														
24										0.000000														
25										0.000000														
26										0.000000														
27										0.000000														
28										0.000000														
29										0.000000														
30										0.000000														
31										0.000000														
32										0.000000														
33										0.000000														
34										0.000000														
35										0.000000														
36										0.000000														
37										0.000000														
38										0.000000														
39										0.000000														
40										0.000000														

サンプルを取得した場合は、各サンプルのメタデータシートへご記入ください。

持込機器に関する情報を、シート(E)にもご記入ください。

海上保安庁のDB(MOR)に登録を希望する場合は「1:可」をご入力ください。詳細については、配布されたメタデータシート(各シート)の下「*3」に説明がありますので、ご参照ください。

湾内や海岸近くに設置した場合はその詳細情報等をご入力ください。例)○湾内、○岬東方3.2NM

* このページは、研究者もしくは観測技術員が記入します。

3. 備考

(I) Deployment and Recovery

1sheet/1cruise

To be written by Operator or Scientist

1. Cruise Information

Name of Vessel	かいらい
Cruise ID	KR09-01 Leg1

2. List of Instruments * Please "copy and insert" a range of cells when adding new rows on this list.

No	Type of Instrument ⁴	Operation ⁴	Recover ed data ⁴	Recover e d Samples ⁴ ₅	Instrument	Point name of deployment	Latitude				Longitude				Depth [m]	Upper-most Depth ⁸ [m]	Deployment		Recovery ¹¹		Send to MOR ^{4,12}	Observation variables/items ¹³	Remarks ¹⁴		
							Deg	Min	NS ⁶	Decimalism ⁷	Deg	Min	EW ⁶	Decimalism ⁷			Type ^{4,9}	Date ¹⁰	Type ⁴	Date					
ex. 1	Mooring	1 Deployment	2 -	2 -	TRITON	Obs No, 7006	5	1.	N	5.016667	146	56.	E	146.93333	2114	0	2 Permanent	2008/7/20	2 Pland	2009/6頃	1 Yes	Temp/Current/Salinity/Wind-AirTemo/Humidity/Precipitator			
ex. 3	SeaBottom	2 Recovery	1 Yes	1 Yes	Seismicity OBS	Site No.	34	54.2	N	34.903333	132	4.1	E	132.06833	2435	-	1 Temporary	2008/3頃	1 Finished	2008/8/3	1 Yes	Earthquake			
ex. 3	SeaBottom	3 Deployment/Recovery	1 Yes	1 Yes	Refraction OBS	Site No. A15	26	21.8	N	26.363333	135	10.5	E	135.17500	2800	-	1 Temporary	2008/5/10	1 Finished	2008/8/3	3 Excepted	Earthquake			
1										0.000000															
2										0.000000															
3										0.000000															
4										0.000000															
5										0.000000															
6										0.000000															
7										0.000000															
8										0.000000															
9										0.000000															
10										0.000000															
11										0.000000															
12										0.000000															
13										0.000000															
14										0.000000															
15										0.000000															
16										0.000000															
17										0.000000															
18										0.000000															
19										0.000000															
20										0.000000															
21										0.000000															
22										0.000000															
23										0.000000															
24										0.000000															
25										0.000000															
26										0.000000															
27										0.000000															
28										0.000000															
29										0.000000															
30										0.000000															
31										0.000000															
32										0.000000															
33										0.000000															
34										0.000000															
35										0.000000															
36										0.000000															
37										0.000000															
38										0.000000															
39										0.000000															
40										0.000000															

3. Remarks